

JR東労組新潟 OB会ニュース

東日本旅客鉄道労働組合新潟地方本部OB会
〒950-0086 新潟市花園1-1-5
電話 ; 025-247-5461
発行責任者 山崎次男

衆院選総括！ 組織拡大！ 憲法9条壊憲に反対しよう！

II 地本OB会 拡大三役会議で議論 II 30000万署名など当面の取組みを意思統一！

地本OB会は、昨年12月8日地本会議室で、来賓(本部OB会渡部副会長、地本中田委員長)の参加を得て拡大三役会議を開催しました。会議は山崎会長の議長で進められ、高橋事務長の報告・提起の後議論し、当面の取組みの意思統一を図りました。

衆院選総括について

良かった点は、①全国的には野党共闘が壊される中で、新潟では私達が求めた野党と市民の共闘が実現、改憲勢力を減らすことが出来た。②各支部OB会が各地域選対で活動し、東労組に対する大きな評価を得ており、今後の地域活動の足掛かりができた。

克服すべき点は、①時間がなかった面はあるが、方針が全体化しなかったことや、役員中心の活動になってしまった、②現役との行動・交流が出来なかった 等です。

組織拡大について

来賓より「エルダー社員の本体勤務枠拡大」について本部は妥結した(12月8日発)

行の「緑の風」号外参照。賃金面は前進したが、雇用条件などは課題として残った。また本部はエルダー社員の組合継続並びにOB会加入の取組みを強化しているとの報告を受け議論しました。

①各支部総会にエルダー会員の参加が一部に止まっている現状 ②地本はエルダー担当者会議をOB会と連携し開催する。③OB会も創意工夫し加入を促進する等です

9条「壊憲」の動き急!

安倍政権は2020年「改正憲法の施行」に向け動きを急ピッチに進めている。

自民党の憲法改正推進本部は、9条について、1・2項(戦争の放棄、戦力の不保持・交戦権否定)を残したまま3項を新設し、自衛隊の存在を明記する、あるいは、2項を削除し「国防軍」創設を念頭に自衛隊の目的や性格を明確化する案の論点整理



を行い、面談併記を承認しました。

安倍首相は「自衛隊には違憲・合憲の議論があり、自衛隊の存在を明確にするだけで何ら変わるものではない」「丁寧な議論する」と述べているが、真ッ赤な嘘です。

安倍政権は、戦後自民党政権が違憲としていた「集団的自衛権」の行使を容認したり、安保法制、共謀罪の強行採決など、現憲法を平気で「壊憲」している。安倍首相の目的が自衛隊を軍隊化し、戦争出来る国創りにあることは明白である。年頭会見では、今年秋の国会での「改正発議」そして国民投票の実施を明確にしました。

30000万人署名を取組む

こつした安倍政権の壊憲に反対する全国市民アクションが結成され、30000万人を目標に「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名」(5月末まで)の呼びかけが行われています。

OB会は、憲法9条を守る趣旨に賛同し、署名など9条連と連携し取組み、「改正発議」に反対、国民投票に向け大きなうねりを創りだしていくことを決定しました。

具体的には、「30000万署名」を各支部で創造的に取組む。(第一次集約・報告は3月20日です)。

※情報等が手配のされる各署名には支部役員が訪問し、署名を

要請します

※訪問出来ない郵送会員の皆さんは、支部の指針、あるいは地域や街頭での要請に応え署名をお願いします。

1月28日のアクション@新潟結成集会、5月3日の憲法大集会への参加をお願いします。以上

新津支部 定期総会

昨年11月11日18時より割烹「一楽」に於いてエルダー会員を含め、総勢11名が参加し開催されました。

総会では小林事務長の司会で進められ、伊藤会長、来賓(渡辺地本副会長、西間木支部副委員長)の挨拶の後、活動経過と今後の取組みを全体で確認し終了しました。

懇親会では、先の衆議院選挙やハイキングに話題が集中し、有意義な時を過ごしました。

今総会で過去の組織分裂以降奮闘されてきた伊藤会長が副会長に、佐々木さんを新たな会長に選出し、新体制でOB会の発展を目指していくことになりました。

新役員(敬称略)
会長 佐々木一雄
副会長 伊藤春男、田巻隆太郎
事務長 小林 富男

被告の主張を真つ向から反論！

12月4日、柏崎刈羽原発の差し止め裁判の第21回公判が新潟地裁で開催され、今までの原告主張に対し再び究明を求める原告の弁論を展開！

東電の避難者の補償責任放棄に怒りの陳述！

原告を代表した内山正知さん(新潟市在住)は、中越沖地震で生家の柏崎まで道路の陥没や家屋の倒壊等で7時間以上の時間を費やし母の救出を行ったこと、福島原発事故の他県への避難の受け入れは「2012年12月8日まで」それ以降は自主避難、また放射能被害を避ける目的の避難が、被害発症の補償対象外などは、『東電の



に訴え、原発の稼働を止めようという要請を行ないました。

東電の答弁を覆す 厳しい弁論を展開

口頭弁論に立った近藤正道弁護士は、土木学会が15・7の津波を予見していたにも拘らず津波対策を放棄し、津波予見不能で事故は不可抗力との主張は「真つ赤なウソ」と指摘、「背信」としてメルトダウンを巡る「こそ」や防潮堤と免震重要棟を巡る「こそ」、防火対策の建築法違反など「運転能力欠如と安全軽視の企業体質」は原発運転の資質・適格性はないと弁論を行いました。

また、高野義雄弁護士は、東電が主張してきた基準地震動に対し、2007年以降発生した各地震の最大加速度の求釈明を行い、新たに確認された12万〜13万年以降の断層が確認されたテラフ(火山砕屑物)に対する東電のこれまでの主張の根拠を求め終了しました。

投稿 K・S

ブロック別囲碁大会が開催される！

第2回羽越地区

11月14日、秋葉区ベルシティ内の「天元」において第2回羽越地区囲碁大会を開催しました。

今年は酒田支部からの参加者も含め、総勢17名の会員が結集して白熱した戦いを展開しました。

対局では初戦で躓き実力を発揮できなかった人、老いてますます腕を上げ連勝する人など悲喜こももこも。

一次会においても話のタネは尽きず大いに盛り上がり、お互いの健康と、来年の再開を誓い合い成功裡に終了しました。



J R東労組新潟地本OB会 第1回上中越地区 交流囲碁大会



各クラス優勝者



J R東労組新潟地本OB会 第1回上中越地区 交流囲碁大会

第1回上中越地区

12月2日、長岡支部内を会場に16名が参加し、第1回上中越地区囲碁大会を開催しました。

直江津3名、湯沢1名、長岡12名が参加、日頃の腕を磨いてきた成果を如何なく発揮し、熱戦が繰り広げられました。

終了後は場所を移しての懇親会。次回も長岡で開催しようとする会を誓い合いました

J R東労組新潟地本OB会 第1回上中越地区 交流囲碁大会



各クラス優勝者



J R東労組新潟地本OB会 第1回上中越地区 交流囲碁大会

歓迎！

新加入された会員(全員工ルター組合員)です。皆で歓迎します。健康で、元気に、楽しくOB会活動を頑張りましょう

加入月氏 名 所属

- 平成29年
- 10月 青木 茂さん(新潟)
- 11月 広瀬 優也さん(長岡)
- 12月 八木 章さん(新潟)
- 平成30年
- 1月 笹川 久男さん(直江津)

訂正 No.55号で山田誠さんの所属が新潟になっていましたが、新潟の間違いでした。お詫びし、訂正します。以上

新潟県労金だより

新潟県労金より『シニア倶楽部 入会案内』の配布要請があり、今ニュースと併せ、山形県在住を除く会員の皆さんに配布しました。

※ シニアに関する講演会などに参加できます。

※ 加入費などは無料です。

※ 希望者は最寄りの労金支店に申し込んで下さい。

以上

J R東労組新潟地本OB会 第1回上中越地区 交流囲碁大会



各クラス優勝者



J R東労組新潟地本OB会 第1回上中越地区 交流囲碁大会

J R東労組新潟地本OB会 第1回上中越地区 交流囲碁大会



J R東労組新潟地本OB会 第1回上中越地区 交流囲碁大会

J R東労組新潟地本OB会 第1回上中越地区 交流囲碁大会

Bクラス

- 1位 斎藤 建男(新潟)
- 2位 稲田 圭樹(新潟)

Cクラス

- 1位 小黒 博(新潟)
- 2位 太田 隆(新潟)

投稿 T・K

J R東労組新潟地本OB会 第1回上中越地区 交流囲碁大会



各クラス優勝者



J R東労組新潟地本OB会 第1回上中越地区 交流囲碁大会

J R東労組新潟地本OB会 第1回上中越地区 交流囲碁大会



J R東労組新潟地本OB会 第1回上中越地区 交流囲碁大会

J R東労組新潟地本OB会 第1回上中越地区 交流囲碁大会

Aクラス

- 1位 清水 孝(新潟)
- 2位 小林 富男(新潟)

Bクラス

- 1位 鈴木雄二(長岡)
- 2位 相沢信夫(長岡)
- 3位 宮崎勝治(直江津)

投稿 S・I